

第 10 回南東北臨床神経生理セミナー

2025 年 12 月 7 日（日）に第 10 回南東北臨床生理セミナーを開催いたしました。

参加人数は 20 名程度（スタッフを含め 40 名）で医療検査技師や医師など幅広くご参加いただきました。

午前中に、当大学の脳神経外科学講座 黒見洋介先生より「長時間ビデオ脳波モニタリング検査 当科の工夫の変遷を踏まえて」、神経内科学講座 金井数明教授より「神経筋接合部疾患の評価」について 2 つのご講義をしていただきました。



長時間ビデオモニタリングは当科でも脳神経外科の先生方とご協力いただき、臨床での検査が進んで来ておりますが、実際の検査方法や入院管理の注意点などご教示いただき、日常診療に役立つ内容をご講義いただきました。

また、神経筋接合部疾患の評価は、解剖学や病態生理といった一般臨床では振り返りにくい基礎的な内容から実際の検査の有用性についてご講義いただき、神経内科の検査の奥深さを再認識できたように思います。



午後のハンズオンセミナーは、反復筋電図と脳波にわかれ、4つのブースで行いました。反復筋電図は施設間での検査方法の違いなどもあり、実際の検査手技の工夫や注意点を個々で学んでいただきました。また、脳波は基本的な手技と長時間のビデオモニタリングの電極の取り付け方法などハンズオンを通して体験していただきました。



参加者の皆様からのご質問も多く頂戴し、全体を通して、盛会のうちに終了いたしました。ご参加いただきました参加者の皆様、ご協力いただきましたスタッフの皆様も誠にありがとうございました。

来年度も同時期に開催予定でございます、皆様のご参加をお待ちしております。

脳神経内科 吉澤